

岐阜県立揖斐高等学校

校長 高橋 由美子

学校住所 揖斐郡揖斐川町三輪 1852 電話 0585-22-1261

- 1 会議名 揖斐高等学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 平成30年10月31日(水) 10:00~12:15
- 3 開催場所 揖斐高等学校 会議室
- 4 参加者 委員
前同窓会長 錦野 悦朗 様
揖斐川町社会教育委員 杉山 洋子 様
揖斐川町商工会会長 服部 均 様
元揖斐郡小中校長会長 石橋寿恵広 様
揖斐厚生病院副看護部長 折戸 朱美 様

学校側
高橋 由美子 校長
澤藤 哲也 教頭
小中 敏嗣 事務長
和田 撰子 教務主任
永井 幹雄 進路指導主事
松岡 順 特別活動部長
松野 早苗 生活環境科長
安野 幸成 地域連携担当

5 会議の概要(協議事項)

(1) 校長挨拶

(2) 授業参観

- ・1年2組(普通科ビジネスコース) 「簿記」
- ・1年3組(生活環境科) 「国語総合」
- ・3年4組(生活環境科) 「生活教養」

(3) 生徒会執行部生徒との懇談

生徒会執行部の代表6名が、「学校行事の企画やボランティア活動に携わった経験から得たもの」というテーマでスピーチし、委員から助言、励ましの言葉をいただいた。

(4) 先進校視察訪問報告

本校職員が視察した連携型中高一貫教育校、魅力化事業に取り組んでいる県外7高校について、特色ある取り組みや今後本校が参考にできる事柄について報告した。

(5) 意見交換、ご提言

【意見1】・日常指導していただいていると思うが、生徒の言葉遣いが気になる。

- 【意見2】・島根県の横田高校の生徒が海外研修に参加している。揖斐川町でも米国セントジョージ市とのさらなる交流を期待したい。
- ・生徒には何事も目的意識を持たせることが大切である。
 - ・学習成果発表会では生徒全員で創りあげてほしい。見ている側も拍手で参加し、思いを共有することを期待したい。後輩に憧れを抱かせることを実践してほしい。
- 【意見3】・「いびがわマラソン」には、たくさんのボランティアが参加するが、全体に高齢化している。個人のボランティア精神を育てることを大切にしたい。
- ・海外と交流することも大事だが、揖斐高校と地元中学校の交流をもっと深めたい。
- 【意見4】・県立高校100年の歴史。この歴史をどう考えるか。進学させて都会に行かせるようではだめ。地元に残る生徒を育む。デュアル実習の6名は地元に残る。寮を作って地元に残したい。20人がデュアル実習をすれば、20人が地元に残る。こうした進路指導を考えてもらいたい。
- ・揖斐高校で国立大学進学は無理なのか。揖斐高校からも進学できることを打ち出すことも大切である。
 - ・例えば、技能検定も公（おおやけ）に見せる。高校生が身に付けた技能は「見える化」してほしい。募集人員を増やす工夫になるはずである。
- 【意見5】・生徒が将来的なビジョンを明確にもてるようにするため、デュアル実習をもっと広めるとよい。
- ・遠方からも通学できるような交通の手立てを期待したい。

6 会議のまとめ

- ・学校の小規模化がいけないのではなく、小規模でも単独校として活性化できる途を模索することが本事業の趣旨である。揖斐高校ではこのことが具現化されつつある。本日の会を踏まえて、実践を高めていきたい。
- ・先進校の取組を視察したり、町からの支援を受けていることを踏まえて、来年度、可能なところから実践していきたい。